

中国の記事から（砂糖）

2006年6月10日号

目次

◎国家質検総局「砂糖の合格率は63%にとどまる」

【経済日報 2006年06月06日】

◎国家質検総局「砂糖の合格率は63%にとどまる」

【経済日報 2006年06月06日】

国家質量監督検験検疫総局（製品品質を管理。国家質検総局）は4日、河北省、山西省、内モン古自治区、黒龍江省、福建省、山東省、河南省、湖省南、湖北省、広東省、広西チワン族自治区、海南省、雲南省、新疆ウイグル自治区の砂糖メーカー105社が生産する砂糖製品105製品を対象に行った品質サンプリング検査の結果を発表、合格率は63.8%（67製品）にとどまったことを明らかにした。

不合格となった製品では二酸化硫黄含有量、色素、雑菌数が基準をオーバー、ショ糖分・総糖分が基準をクリアできないなどの問題が目立った。二酸化硫黄は漂白剤、防腐剤として使用されるが、今回の検査では基準の2.6倍にあたる52mg/kgの二酸化硫黄が含まれている製品も見られている。

本情報は、株式会社日本能率協会総合研究所により
翻訳された中国の新聞記事をもとに、同社の許可を得て
独立行政法人農畜産業振興機構が整理したものです。